

3学会合同呼吸療法認定士 認定更新申請の手引き及び更新申請書類一式

【この手引きと更新申請書類の対象者】	
第2回(1997年/平成9年)の認定試験に合格し、 認定士になられた方で、4回目の認定の更新を希望する方	
認定証登録番号	980001～980895
現在お持ちの 認定証の有効期間	2013年1月1日～2017年12月31日

認定の更新を希望する方はこの手引きを熟読のうえ、必要書類を揃えて下記受付期間内に更新申請の手続きを行ってください。

受付期間内に手続きをされない場合、認定の更新はできません。

何らかの事情で申請書類受付期間内に更新申請手続きができない場合は、別途事務局までご連絡ください。

事前に連絡がなく、受付期間内に更新申請手続きをしない場合は認定士の資格を喪失することになりますのでご注意ください。

*この手引きを含め、ダウンロードされた書類(計9枚)をご確認ください。

- ◆『認定更新申請の手引き』……………4枚
- ◆① 3学会合同呼吸療法認定士「認定更新申請書」……………1枚
- ◆② 点数取得記入票……………1枚
- ◆③ 更新申請書類提出用封筒貼り付け用紙(A4サイズ)……………1枚
- ◆ 記入例「点数取得記入票」……………1枚
- ◆ 記入例「郵便局備え付けの払込取扱票」……………1枚

◆認定更新までのスケジュール◆

※申請書類ダウンロード期間および受付期間が変更になりました。

認定更新申請書類ダウンロード可能期間 **2017年4月3日(月)10:00～9月29日(金)17:00**

注:更新申請書類の入手方法はダウンロードのみです。



認定更新申請書類：受付期間

2017年4月3日(月)～9月29日(金)

※当日消印有効。提出方法は「特定記録郵便」による郵送のみ。
書類に不備があった場合は個別に照会いたします。



更新後の認定証の交付

2017年12月中旬頃

【問合せ先】

3学会合同呼吸療法認定士認定委員会事務局

〒113-0033 東京都文京区本郷3-42-6 NKDビル7F (公財)医療機器センター内

TEL 03-3813-8595 FAX 03-3813-8733

※電話受付 10時～12時および1時～5時(土日祝日を除く)

http://www.jaame.or.jp/koushuu/kokyu/k_index.html



1. 認定の更新について

3学会合同呼吸療法認定士(以後、認定士と略す)が認定の更新にあたって満たすべき要件は、「3学会合同呼吸療法認定士認定更新に必要な点数取得基準」に記された各学会、講習会等への出席及び論文発表などによって総得点 50 点以上を取得し、取得点数証明書など更新申請手続きに必要な書類一式を認定委員会へ提出することです。ただし、点数の取得は現在の認定証有効期間内(更新手続き申請期間内)とします。なお、取得点数が 50 点以上あっても、超過分を次回の更新に持ち越すことはできません。

更新申請書類の提出後は認定委員会において申請書類の審査を行い、書類に不備があった場合は個別に照会いたします。認定の更新資格を有すると判定した者に対して新たに認定証の交付を行います。

2. 更新申請に必要な書類について

(1)ダウンロードした書類について

- ① 3学会合同呼吸療法認定士「認定更新申請書」
更新登録料振込み後の控え(コピー可)を裏面に貼付してください。
- ② 点数取得記入票
- ③ 更新申請書類提出用封筒貼り付け用紙(A4サイズ)
書類は全て角形2号封筒(A4サイズを折らずに入る大きさ)に入れ、この用紙に必要事項を記入の上、封筒の前面に貼り付けて「特定記録郵便」にて郵送してください。

(2)ご自分で用意する書類について

- ④ 有効期限内の3学会合同呼吸療法認定士認定証のコピーまたは認定証明書のコピー
- ⑤ ダウンロード書類の「② 点数取得記入票」に記載した事項を証明する書類
(修了証・参加証・受講証などのコピー)

※①, ②, ④, ⑤を揃え、③「更新申請書類提出用封筒貼り付け用紙(A4サイズ)」を貼り付けた角形2号封筒に入れて「特定記録郵便」にて郵送してください。

3. 申請書類作成上の留意点について

申請書類の記入は黒または青インクのボールペン等を用いて、文字は正しく丁寧に記入してください。特に留意すべき点については、各書類毎に次に示しているので予めよく読んでから、記入もれ、捺印もれなど書類に不備のないようにしてください。

また、書き損じた箇所は二重線を引き訂正印を用いて書き直してください(修正インク等での訂正は認められません)

なお、原則として受理した申請書類は返還しませんので予めご了承ください。

※書類に不備があった場合は個別に照会いたします。

(1)ダウンロードした書類について

- ① 3学会合同呼吸療法認定士「認定更新申請書」

2016年8月末に「認定更新手続きのご案内」ハガキを送付した住所、氏名等に変更がある場合は変更有に☑を付けてください。

注：2016年8月末以降、変更届を提出済みの方は変更有欄への☑は不要です。

[認定証]認定証に記載されている該当事項を漏れなく記入してください。

[現住所]現住所は各種通知の送付先となるので、〇〇様方、〇〇マンション〇〇号室まで記入してください。

[勤務先]施設の名称は医療法人〇〇会など正式な名称を記入してください。

なお、現在休職中の場合は施設の名称欄に名称を記入し、括弧書きで休職中と記入してください。無職の場合は施設の名称欄に無職と記入してください。

(例：〇〇病院(休職中)、無職)

[主な従事業務]主な従事業務は配属先でどのような業務を行っているかを記入してください。(例：呼吸器病棟にて看護業務、リハビリテーション室にて機能訓練業務等)

※申請日は西暦で記入してください。

② 点数取得記入票(記入例あり)

記入例を参照してください。また、委員会使用欄は記入しないでください。

[氏名]及び[認定証登録番号]を漏れなく記入してください。

[添付書類枚数]

点数取得記入票に記載した事項を証明する書類の合計枚数を記入してください。

注：点数として認められる期間は認定日(2013年1月1日)から更新申請書類提出日(更新手続き申請期間内)までです。

[取得総得点]

点数取得記入票に記載した点数の合計を記入してください。この時、総得点が50点以上になるか確認してください。

[主催者(協賛含む)]等その他の記入欄

該当する項目に必要な事項を書き入れ、[添付書類枚数]と[取得総得点]のとおりであるか確認してください。

③ 更新申請書類提出用封筒貼り付け用紙(A4サイズ)

特定記録郵便で送付してください。

氏名、フリガナ、現住所(自宅)連絡先及び認定証登録番号を記入し、申請区分記入欄に☑を付し、お手持ちの角形2号封筒に貼り付けてください。

(2)ご自分で用意する書類について

④有効期限内の3学会合同呼吸療法認定士認定証のコピーまたは認定証明書のコピー

・A4サイズのコピーを添付してください。

認定証と氏名が異なる場合(変更届を提出済を含む)は、変更内容がわかる「戸籍抄本(原本)」を併せて提出してください。なお、すでに「戸籍抄本(原本)」を提出済みの方は必要ありません。

・認定証等を紛失した場合は、紛失した旨のメモと身分が証明できるもの(運転免許証等)のコピーを提出してください。

⑤ダウンロード書類の「② 点数取得記入票」に記載した事項を証明する書類

(修了証・参加証・受講証などのコピー)

※A4サイズにコピーし、右上に「②点数取得記入票」の[添付書類番号]を記載してください。

4. 更新登録料について

更新登録料 3,500 円 * 振込手数料はご負担ください。

- ・ 振込み後の控え(コピー可)を「①3学会合同呼吸療法認定士「認定更新申請書」の裏面に貼り付けてください。
- ・ 原則として領収証の発行はいたしませんのでご了承ください。

◆振込みの際の注意事項◆

振込みの際は、6桁の認定証登録番号を必ず記入してください。

同姓同名の方がいる場合に入金確認が出来ないことがあります。

1. 郵便局から振込む場合

① 備え付けの用紙を使用する場合(最終ページに記入例あり)

通信欄に認定証登録番号6桁を必ず記入してください。

② ATM から振込む場合

認定証登録番号6桁に続けて氏名を入力してください。この場合、認定証登録番号と氏名の間は1マス空けてください。

2. 他の金融機関から振り込む場合

① 備え付けの用紙を使用する場合

ご依頼人欄(カタカナ欄)に、認定証登録番号6桁と氏名を記入してください。

なお、銀行によっては振込依頼書にカタカナ欄のほかに数字を入れる欄があります。この場合は数字欄に認定証登録番号を入れてください。

② ATM から振込む場合

認定証登録番号6桁に続けて氏名を入力してください。そのため振込画面で「カード名義人以外で振込」を選択してください。認定証登録番号と氏名の間は1マス空けてください。

《手数料払込先(ゆうちょ銀行振替口座)》

口座番号 00110-5-47998 口座名称 サンガツカイゴウドウコキュウリョウホウニンテイシニンテイインカイ 3学会合同呼吸療法認定士認定委員会

※他の金融機関から手数料を振込む場合の口座情報は以下のとおりです。

銀行名	ゆうちょ銀行
金融機関コード	9900
店番	019
店名(カナ)	〇一九店(ゼロイチキュウ店)
預金種目	当座
口座番号	0047998
カナ氏名(受取人名)	サンガツカイゴウドウコキュウリョウホウニンテイシニンテイインカイ

5. 更新後の認定証の交付について

認定の更新資格を有すると判定された方には、2017年12月中旬に新たな認定証を交付し、送付します。

6. 個人情報の取り扱いについて

個人情報(氏名・住所等)は、法令等により個人情報の提供を要求された場合を除き、本資格に関する業務の範囲以外には使用しません。

7. 注意事項

次の事項に該当する行為を行った場合には、これを不正とみなし、更新資格を与えません。また、更新後に不正が発覚した場合には、これを無効とします。

- ・更新申請時に提出された申請書類等に虚偽の記載があった場合

【点数取得記入票】

氏名		認定登録番号	9	8				添付書類枚数	枚	取得総得点	点	委員会 使用欄	
----	--	--------	---	---	--	--	--	--------	---	-------	---	------------	--

I. 講習会への出席、講演	主催者(協賛含む)	講習会等の名称等	開催日時 (西暦年月日～年月日)	開催地	開催期間	a～cを記入	得点	添付書類 番号	委員会 使用欄
委員会が認める他の学会、団体などの主催する講習会 a. 期間が半日の場合 12.5点 b. 期間が1日の場合 25点 c. 講師として講義した場合 30点									
注意) 出席証明として修了証等の写しを添付すること。講師として講義した場合は、講習会名称、開催年月日、自身の氏名が明記されている プログラムの一部、講義抄録の写し を提出すること。(受講票、領収書の写しの提出では出席の証明にはなりません)						得点小計			
II. 委員会が認める学会(総会または地方会)への出席、発表、講演	学会の名称等	開催日時 (西暦年月日～年月日)	開催地	a～eを記入	得点	添付書類 番号	委員会 使用欄		
a. 出席 20点 b. 座長 20点 c. 呼吸療法に直接関連した演題の第1演者 20点 d. " 共同演者 10点 e. 講師として講義・講演した場合 30点									
※委員会が認める学会とは3学会(日本胸部外科学会、日本呼吸器学会、日本麻酔科学会)に加えて、コメディカル対象のプログラムを持つ日本救急医学会、日本臨床救急医学会、日本呼吸ケア・リハビリテーション学会、日本呼吸療法医学会、日本集中治療医学会である。 注意) 学会参加を証明する参加証、領収書などの写しを提出すること。 発表、講義などを行った場合は学会名称、開催年月日が明記されている抄録集表紙の写し、自身の氏名が明記されているプログラムの一部、発表抄録の写し の3点を提出すること。						得点小計			
III. 学術論文 呼吸療法関連の学術論文を学会誌あるいはそれに準ずる医学雑誌に発表した場合	学会誌、医学雑誌の名称	論文名	発行年月日 (西暦年月日)	a, bを記入	得点	添付書類 番号	委員会 使用欄		
a. 第一著者 50点 b. 共同著者 15点									
※学会誌に準ずる医学雑誌とは、学術的に質が高く発行部数が多いものを指すが、適切かどうかは認定委員会が審査のうえ決定する。 注意) 添付資料として論文の別冊または写し(著者名、論文名、雑誌名、発行年月日が明示されていること)を提出すること。						得点小計			
IV. 委員会が主催する講習会	主催者	講習会等の名称等	開催日時 (西暦年月日～年月日)	開催地	開催期間	a, bを記入	得点	添付書類 番号	委員会 使用欄
1) 認定更新のための講習会 a. 1日×30点×2日間 = 60点 b. 講師として講義した場合 50点	3学会合同呼吸療法認定士認定委員会	認定更新のための講習会 年							
注意) 添付資料として講習会への出席を証明する修了証書の写しを提出すること。 講義を行った場合はそのプログラムと講義の抄録の写しを提出すること。						得点小計			
V. 委員会が2012年8月～10月に実施したアンケート調査回答証明書 = 5点									
備考: 各得点欄は該当するa～eの得点を合算して記入すること。 添付書類番号は表中の上段から順に①、②、③、④、⑤、⑥と付けること。委員会使用欄は記入しないこと。						取得総得点			(2)※

第2回認定士更新書類在中

1 1 3 - 0 0 3 3

東京都文京区本郷3-42-6 NKDビル7F
 公益財団法人 医療機器センター内

3学会合同呼吸療法認定士
 認定委員会事務局 行

切手
貼付欄

特定記録

*** 窓口持ち込み郵便(ポスト投函禁止)**

[第2回認定士：認定更新申請書類提出用]

フリガナ	
氏名	
現住所	〒 - 連絡先：自宅・勤務先・その他 () TEL - -

認定証登録番号 お手持ちの認定証の下4桁をご記入下さい。					
9	8				
申請区分					
※該当区分に☑を記入すること。					
<input type="checkbox"/> 認定委員会が認める各学会、講習会等への出席、論文発表等による認定更新希望者					
<input type="checkbox"/> 「認定更新のための講習会」受講済み認定更新希望者 (2016年・2017年) 受講					

同封する書類	1. 認定更新申請書	2. 点数取得記入票	3. 認定証コピー	4. 点数取得の証明書類
--------	------------	------------	-----------	--------------

この用紙を角形2号封筒(A4サイズの書類が折らずに入る大きさ)の前面に貼ってご使用ください。

【記入例】

点数として認められる期間 認定日(2013年1月1日)～更新申請書類提出日(更新手続き申請期間内)

【点数取得記入票】

氏名	〇〇 〇〇〇	認定証登録番号	〇	〇	〇	〇	〇	〇	添付書類枚数	6枚	取得総得点	215点	委員会 使用欄	
----	--------	---------	---	---	---	---	---	---	--------	----	-------	------	------------	--

I. 講習会への出席、講演	主催者(協賛含む)	講習会等の名称等	開催日時 (西暦年月日～年月日)	開催地	開催期間	a～cを記入	得点	添付書類 番号	委員会 使用欄	
委員会が認める他の学会、団体などの主催する講習会 a. 期間が半日の場合 12.5点 b. 期間が1日の場合 25点 c. 講師として講義した場合 30点	チーム医療 CE 研究会 石川県臨床工学技士会	第73回臨床セミナー 石川県呼吸療法セミナー	2015. 8. 22～23	福岡	2日間	b	50	①		
			2016. 10. 16	石川	1日	b	50	②		
注意) 出席証明として修了証等の写しを添付すること。講師として講義した場合は、講習会名称、開催年月日、自身の氏名が明記されている プログラムの一部、講義抄録の写し を提出すること。(受講票、領収書の写しの提出では出席の証明にはなりません)							得点小計	100		
II. 委員会が認める学会(総会または地方会)への出席、発表、講演	学会の名称等		開催日時 (西暦年月日～年月日)	開催地	a～dを記入	得点	添付書類 番号	委員会 使用欄		
a. 出席 20点 b. 座長 20点 c. 呼吸療法に直接関連した演題の第1演者 20点 d. // 共同演者 10点 e. 講師として講義・講演した場合 30点	第23回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会学術集会		2013. 10. 10～11	東京	a	20	③			
	第33回日本集中治療医学会中国四国地方会		2016. 2. 20	広島	a, d	30	④			
※委員会が認める学会とは3学会(日本胸部外科学会、日本呼吸器学会、日本麻酔科学会)に加えて、コメディカル対象のプログラムを持つ日本救急医学会、日本臨床救急医学会、日本呼吸ケア・リハビリテーション学会、日本呼吸療法医学会、日本集中治療医学会である。							得点小計	50		
注意) 学会参加を証明する参加証、領収書などの写しを提出すること。 発表、講義などを行った場合は学会名称、開催年月日が明記されている抄録集表紙の写し、自身の氏名が明記されているプログラムの一部、発表抄録の写し の3点を提出すること。										
III. 学術論文 呼吸療法関連の学術論文を学会誌あるいはそれに準ずる医学雑誌に発表した場合	学会誌、医学雑誌の名称		論文名	発行年月日 (西暦年月日)	a, bを記入	得点	添付書類 番号	委員会 使用欄		
a. 第一著者 50点 b. 共同著者 15点										
※学会誌に準ずる医学雑誌とは、学術的に質が高く発行部数が多いものを指すが、適切かどうかは認定委員会が審査のうえ決定する。							得点小計			
注意) 添付資料として論文の別冊または写し(著者名、論文名、雑誌名、発行年月日が明示されていること)を提出すること。										
IV. 委員会が主催する講習会	主催者	講習会等の名称等	開催日時 (西暦年月日～年月日)	開催地	開催期間	a, bを記入	得点	添付書類 番号	委員会 使用欄	
1) 認定更新のための講習会 a. 1日×30点×2日間 = 60点 b. 講師として講義した場合 50点	3学会合同呼吸療法認定士認定委員会	認定更新のための講習会 2017年	2017. 3. 15～16	東京	2日間	a	60	⑤		
注意) 添付資料として講習会への出席を証明する修了証書の写しを提出すること。 講義を行った場合はそのプログラムと講義の抄録の写しを提出すること。							得点小計	60		
V. 2012年8月～10月に委員会が実施したアンケート調査回答証明書 = 5点								5	⑥	
備考: 各得点欄は該当するa～dの得点を合算して記入すること。 添付書類番号は表中の上段から順に①、②、③、④、⑤、⑥と付けること。委員会使用欄は記入しないこと。							取得総得点	215		()※

